



楠本千秋議員

3月議会報告

平成25年3月4日(月)～3月25日(金)までの22日間

平成 25年度当初予算

総額529億17,950千円

当初予算の主なもの

- 商工費
 - ・天草宝島観光協会補助金 1億 2,107 万円
 - ・観光イベント実施事業 6,912 万円
- 教育費
 - ・天草市体育館建設事業 11億 2,768 万円
(総事業費 19億 4,616 万円)
- 農林水産業費
 - ・有害鳥獣捕獲対策事業(イノシン対策) 6,512 万円
 - ・生活保護費 14億 3,660 万円
 - ・児童手当 13億 363 万円
 - ・私立保育所運営負担金 27億 5,313 万円
 - ・地方バス路線運行維持対策費 2億 7,866 万円



天草市体育館の鳥瞰図

「天草フォークダンス愛好会」活動報告 (会長：楠本千秋)

6月29日(土)本渡の夜市、皆で踊ろう世界のフォークダンス開催。

【本年度天草での活動計画】

- 日本フォークダンス連盟熊本県支部と天草市教育委員会の共催で、市内の小中学校の先生方への研修会の開催。(8月7日：本渡地区公民館スポーツ室)
- クリスマス“フォークダンスの集い”(12月15日予定：天草国際交流会館ポルト)

熊本での研修会に数多く参加し資質の向上に努め、市民の皆様と楽しく踊れるのを楽しみに頑張っています。



学校フォークダンス研修会スナップ
本渡看護専門学校体育館にて

熊本県支部の前田会長(前列中央)を講師に迎えての研修会
亀場地区コミュニティーセンターにて

6月議会報告

平成25年6月3日(月)～21日(金)までの19日間

一般会計 補正予算(第1号)
1億 39,356 千円を追加

総額530億57,302千円

※補正予算(第1号)歳出の主なもの

- 農業振興費 57,364 千円
生産総合(強い農業づくり交付金)事業
⇒本渡青果市場施設整備補助金
本渡青果市場施設整備支援事業
- 観光費 2,000 千円
観光イベント実施事業⇒世界サントクロース会議事業費
- 衛生費 7,300 千円
海岸漂着物地域対策事業(国の経済対策)

明後日アサガオ元気です



伸びない・巻かないアサガオ
種蒔後約3～4ヶ月

毎年「明後日アサガオ」の取り組みを紹介していますが、今回は、左の写真の通り鉢植えで小さく、育てるのが楽な矮性アサガオを沢山育てています。
関心のある方はお気軽にご連絡ください。(希望者にお裾分けします。お早めにお知らせ下さい。)

※矮性(わいせい)は、動植物が近縁の生物の一般的な大きさよりも小形なまま成熟する性質を指す。主に園芸分野において、著しく草丈・樹高が低いことを指す。

一般質問

1. 市民の健康対策 取り組みについて

- 質問** 民間活用の検討は審議されたのか?
- 回答** 特定健診 35.8%・各種ガン検診 27%の受診率向上を図るため、未受診者に受診勧奨を行う業務を民間業者に委託をします。
- 質問** 健康対策に積極的な発想やアイデア・取り組みは出来ないか。
- 回答** 県内各地では、健康運動にポイント制を導入し、商品券と交換できるなど、先進的な取り組みの事例を参考に、前向きに取り組みたい。

2. 新体育館周辺の有効利用について

- 質問** 市民センター横の遊技場が閉館しており、一帯は文教施設で市民の健康づくり、そして子どもたちのスポーツゾーンです。有効活用のため、市長、天草市で確保できないのかお尋ねします。
- 回答** 本年度に「天草市重要公共施設再配置基本方針」を策定、市民センター周辺は公共施設用地として最も利用価値が高いと認識している。民有地でも有り、総合的にしかも、早急に検討したい。

3. 社会教育の推進について

- 質問** 生涯学習時代における、公民館職員に求められるものは、専門的知識を備えた「社会教育主事」等の配置と思うが。
- 回答** 公民館に配置することは、社会教育の推進にとって非常に効果的であると考えます。
庁内には有資格者も多く、その配置については配慮していきたい。今後は、あらゆる機会を通して研修を受け、専門的な知識を身につけて業務にあたりたいと思います。

4. 市庁舎建設とくまもとアートポリスについて

- 質問** 市庁舎建設とくまもとアートポリスについて、なぜ、熊本アートポリス事業へ参加されるのか。
- 回答** 庁舎機能の充実を図りつつ、後世に残る優れた建築物を造り、地域文化施設の拠点としての役割目指していることから、より多くの建築関係者からの参加応募があり、私たちが求める天草のシンボルとなる庁舎が出来ると期待している。

要望 天草市庁舎建設、アートポリスで話題を集められるよう頑張っていたきたい。合わせて、第二天草瀬戸大橋(仮称)の建設についても、熊本アートポリスで計画され、天草の顔をつくっていただくよう県に要望されるようお願いします。

5. 畜産振興について

- 質問** 前回の質問で、子牛のセリ値高揚の購買者対策についてお願いしましたが。
- 回答** 購買者の宿泊補助を天草畜協と行っている。
- 要望** セリ値は需要と供給のバランス、購買者が天草へ多く参加いただくため、遠隔地のハンデを輸送費支援等の支援を要望します。
- 質問** 獣医対策 獣医の現状について
- 回答** 畜産農家の人が、牛が病気になつたり、お産・人工授精等で獣医師の診察が思うようにできないで大変困っていると聞きますが、獣医の現状についてお尋ねします。
- 回答** 管内の獣医師「産業動物臨床獣医師」は、4名で繁殖牛・肥育牛約4千頭に当られ、地域の広範囲等を考えると獣医師の不足傾向にあることは否めません。
- 質問** 行政の支援はどのように考えているのか。
- 回答** 産業動物臨床獣医師の処遇改善をはかるため、天草家畜自衛防疫促進協議会と対応について検討したいと考えている。
- 質問** 天草黒牛の振興について、市長はどのように考えているのか。
- 回答** 天草の黒牛は、歴史も古く、現在も、静岡・宮城・滋賀・三重・香川・徳島・山口等の購入者も多いと聞いております。ブランドを高めるため、天草黒牛ブランド推進協議会を平成24年3月に設立しました。六次産業化も推進しており、積極的に売り出していこうと思っている。



昨年開催された「全国和牛能力共進会 in 長崎」の審査の様子